

	日時	場所	テーマ	プログラム
第1回	平成12年11月 10日(金) 13:30～17:00	東京本館 研修室(新 館3階)	電子情報時代の全 国書誌サービス	<p>開会挨拶 図書部長 大竹光治</p> <p>第1部 電子資料の書誌情報</p> <p>①講演 目録規則の動向とNCR87Rの改訂について 図書館情報大学教授 永田治樹</p> <p>②報告 国立国会図書館における電子資料への対応 図書部図書整理課課長補佐 横山幸雄</p> <p>③質疑応答</p> <p>休憩</p> <p>第2部 全国書誌提供方針の改善</p> <p>①講演 電子情報時代の全国書誌サービスのあり方 慶應義塾大学教授 上田修一</p> <p>②報告 国立国会図書館における全国書誌提供の新方針 図書部書誌課課長補佐 原井直子</p> <p>③質疑応答</p> <p>閉会挨拶 図書部図書整理課長 那須雅熙</p>
第2回	平成13年11月 21日(水) 13:00～17:00	東京本館 研修室(新 館3階)	書誌コントロールの 課題	<p>開会挨拶 図書部長 原田公子</p> <p>①報告 国立国会図書館の書誌コントロールの取り組み 図書部書誌課課長補佐 原井直子</p> <p>②講演 全国書誌作成機関に求められる書誌コントロールの課題 東京大学大学院助教授 根本彰</p> <p>質疑応答</p> <p>休憩</p> <p>③講演 NII-NDL間における書誌コントロールの課題 国立情報学研究所教授・実証研究センター長 宮澤彰</p> <p>質疑応答</p> <p>閉会挨拶 図書部図書整理課長 安嶋和代</p>
第3回	平成14年11月 25日(月) 13:30～17:00	東京本館 研修室(新 館3階)	ネットワーク系電子 出版物の書誌調整 に向けて ーメタデータの現況 と課題ー	<p>開会挨拶 書誌部長 原田公子</p> <p>①メタデータをめぐる問題——図書館コミュニティの対応(20分) 筑波大学教授 永田治樹</p> <p>②Dublin Coreの最近の話題から(20分) 筑波大学教授 杉本重雄</p> <p>③国立国会図書館におけるネットワーク系電子出版物の組織化(10分) 書誌部書誌調整課課長補佐 大幸直子</p> <p>④国会図書館のインターネット資源選択的蓄積実験事業(WARP)及びデータベース・ナビゲーション・サービス(Dnavi)について(15分) 関西館事業部電子図書館課ネットワーク情報係長 河合美穂</p> <p>⑤国立情報学研究所のメタデータ・データベース共同構築事業について(15分) 国立情報学研究所 杉田茂樹</p> <p>休憩(10分)</p> <p>ラウンドテーブル コーディネーター:書誌部司書監 那須雅熙 まとめ 書誌部司書監 那須雅熙</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第4回	平成15年11月 21日(金) 13:30～17:00	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	名称典拠のコントロール	<p>開会挨拶 書誌部長 原田公子 資料確認・事務連絡</p> <p>報告 ①典拠コントロールに対する需要—CJKワークショップの意義 東洋大学教授 内藤衛亮 ②共同典拠コントロール・システムの考え方 国立情報学研究所研究主幹 宮澤彰 ③国立国会図書館の典拠コントローラー和図書個人名・団体名典拠を中心に— 書誌部国内図書課課長補佐 小池令子 ④国立国会図書館総合目録ネットワークの参加館データの現状 関西館事業部図書館協力課総合目録係長 長嶺悦子 ⑤NII(国立情報学研究所)著者名典拠の実例 国立情報学研究所 大場高志 ⑥TRC MARCの典拠コントロール (株)図書館流通センター 吉田絵美子 ⑦NS-MARC(ニッパマーク)の典拠コントローラー著者名典拠ファイルに関して— (株)日販図書館サービス 粕谷紳二 ⑧都立図書館の典拠コントロールについて—現状と課題— 東京都立中央図書館 阿部真弓 ⑨早稲田大学図書館の典拠コントロール 早稲田大学図書館 藤巻俊樹 ⑩統合古典籍データベースにおける典拠コントロールについて 国文学研究資料館 戸田加代子</p> <p>休憩</p> <p>討議 「国内名称典拠コントロールに関する考え方」の提起 書誌部司書監 那須雅照 「典拠データにおける個人情報の取扱いについて」の提起 書誌部書誌調整課長 坂本博 参加者全員によるラウンドテーブル まとめ コーディネーター:東洋大学教授 内藤衛亮</p>
第5回	平成16年9月8 日(水) 13:30～17:15	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	件名標目の現状と将来——ネットワーク環境における主題アクセス	<p>13:30～ 開会の辞 書誌部書誌調整課長 坂本博 ～13:35 開会挨拶 書誌部長 村上正志 13:35～13:40 資料確認、進行についてお願い 書誌部書誌調整課長 坂本博</p> <p>13:40～14:25 基調報告 件名標目表の可能性:目録とウェブの主題アクセスツールとなりうるか 慶應義塾大学教授 上田修一</p> <p>報告 14:25～14:45 国立国会図書館件名標目表の問題点と将来 書誌部国内図書課課長補佐 大柴忠彦 14:45～15:05 国立国会図書館件名標目表の改訂について 書誌部国内図書課主題係長 白石郁子</p> <p>15:05～15:15 休憩</p> <p>15:15～15:30 基本件名標目表のこれから 日本図書館協会件名標目委員長 柴田正美 15:30～15:45 Facet on the WEB:インターネット環境下での件名の新しい役割 国立情報学研究所教授 神門典子 15:45～16:00 TRCにおける件名標目 株式会社図書館流通センター 松木暢子</p> <p>16:00～16:10 休憩</p> <p>16:10～ 討議 ～17:15 まとめ、閉会挨拶 書誌部書誌調整課長 坂本博</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第6回	平成17年11月 17日(木) 14:00～17:30	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	—	<p>14:00～ 開会挨拶 書誌部長 村上正志 ～14:15 出席者紹介、資料確認、進行についてお願い 書誌部司書監 安嶋和代</p> <p>14:15～</p> <p>報告(1) 国立国会図書館の書誌データの作成と提供 Ⅰ 全体報告 書誌部書誌調整課長 中井万知子 Ⅱ 書誌調整をめぐる平成17年度の主な話題 書誌部書誌調整課課長補佐 鈴木智之</p> <p>報告(2) 国内の動向 日本図書館協会(JLA) 目録委員会からの報告 日本図書館協会目録委員会委員長 永田治樹 日本図書館協会(JLA) 分類委員会からの報告 日本図書館協会分類委員会委員長 金中利和 日本図書館協会(JLA) 件名標目委員会からの報告 日本図書館協会件名標目委員会委員長 柴田正美 NACSIS-CAT(1984～2005)最近の動向 国立情報学研究所 岡田智佳子</p> <p>報告(3) 国外の動向 IFLA目録分科会等の動向 書誌部逐次刊行物課課長補佐 稲濱みのる</p> <p>～15:15 韓国国立中央図書館開館60周年記念シンポジウム 書誌部書誌調整課課長補佐 横山幸雄</p> <p>15:15～15:30 休憩</p> <p>15:30～ コメント 慶應義塾大学教授 上田修一・国立情報学研究所教授 宮澤彰 意見交換</p> <p>～17:30 まとめ、閉会挨拶 書誌部司書監 安嶋和代</p>
第7回	平成18年11月 30日(木) 14:00～17:30	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	—	<p>14:00～ 開会挨拶 書誌部長 那須雅熙 ～14:20 出席者紹介、資料確認、進行についてお願い 書誌部司書監 安嶋和代</p> <p>14:20～ 国立国会図書館からの報告 —書誌データの作成・提供—平成18年度の主な動き 書誌部書誌調整課長 中井万知子 —デジタルアーカイブポータルにおけるメタデータ 総務部企画課課長補佐 中山正樹</p> <p>国立情報学研究所からの報告 —NACSIS-CAT最近の動向 国立情報学研究所 相原雪乃</p> <p>IFLAソウル大会参加報告 書誌部国内図書課長 原井直子・書誌部書誌調整課課長補佐 横山幸雄</p> <p>書誌調整の国際的な動き ～15:40 —国際目録規則に関するIFLA専門家会議(IME ICC)及び全体動向解説 日本図書館協会目録委員会委員長 永田治樹・国立情報学研究所教授 宮澤彰</p> <p>15:40～15:55 休憩</p> <p>15:55～ コメント 慶應義塾大学教授 上田修一 意見交換</p> <p>～17:30 まとめ、閉会挨拶 書誌部司書監 安嶋和代</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第8回	平成19年11月 16日(金) 14:00～17:30	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	—	<p>14:00～ 開会挨拶 書誌部長 那須雅熙 ～14:15 出席者紹介、資料確認、進行についてお願い 書誌部主任司書 倉光典子</p> <p>報告:館外、館内の動向の報告 14:15～</p> <p>①国立国会図書館からの報告 —書誌データの作成・提供—平成19年度の主な動き 書誌部書誌調整課課長補佐 本橋修</p> <p>②第93回全国図書館大会第8分科会報告「ネットワーク環境下の主題検索」 日本図書館協会件名標目委員会委員長 柴田正美</p> <p>③IFLAダーバン大会参加報告 書誌部副部長 中井万知子</p> <p>④質疑</p> <p>14:55～ 特集:「書誌データの作成及び提供:新しい目標・方針の設定」 ①書誌データの作成および提供:新しい方針の設定 書誌部副部長 中井万知子 ～15:30 ②NACSIS-CAT/ILL次世代目録所在情報サービス検討状況 国立情報学研究所 相原雪乃</p> <p>15:30～15:45 休憩</p> <p>15:45～ コメント 慶應義塾大学教授 上田修一・大阪市立大学大学院教授 北克一・東京大学大学院教授 根本彰・国立情報学研究所教授 宮澤彰 意見交換 ～17:30 まとめ、閉会挨拶 書誌部長 那須雅熙</p>
第9回	平成20年11月 28日(金) 14:00～17:30	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	—	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 田屋裕之 ～14:10 出席者紹介、資料確認、進行についてお願い 収集書誌部収集・書誌調整課主査 横山幸雄</p> <p>14:10～「報告:館外、館内の動向の報告」 (1)国立国会図書館からの報告 —書誌データの作成及び提供—平成20年度の主な動き 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 本橋修</p> <p>(2)国内の動向 ・JLAの委員会からの報告 収集書誌部司書監 日本図書館協会目録委員会委員長 中井万知子・日本図書館協会分類委員会委員長 金中利和・日本図書館協会件名標目委員会委員長 柴田正美 ・図書館からの報告 東京都立中央図書館 大串純子・早稲田大学図書館 多田智子</p> <p>(3)海外の動向 —IFLAケベック大会参加報告、IFLA書誌分科会ワーキンググループによる「電子時代の全国書誌のためのガイドライン」について 収集書誌部司書監 中井万知子 ～15:10 (4)質疑 15:10「書誌データの作成・提供の方針:次のステップへ」 (1)国立国会図書館の新方針の進め方 収集書誌部副部長 吉本紀 ～15:40 (2)次世代目録所在情報サービスをめぐって 国立情報学研究所 細川聖二</p> <p>15:40～15:55 休憩</p> <p>15:55～ コメンテーターによるコメント 慶應義塾大学教授 上田修一・大阪市立大学大学院教授 北克一・東京大学大学院教授 根本彰・国立情報学研究所教授 宮澤彰・日本図書館協会目録委員会委員・件名標目委員会委員 渡邊隆弘 質疑及び意見交換 ～17:30 閉会挨拶 収集書誌部長 田屋裕之</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第10回	平成21年11月 25日(水) 14:00～17:30	東京本館 研修室(新 館3階)	日本の件名標目表: BSHとNDLSHの連 携・その先へ	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部副部長 石川武敏</p> <p>～14:10 出席者紹介、資料確認、進行について 収集書誌部副部長 石川武敏</p> <p>14:10～ 国立国会図書館の方針について 収集書誌部司書監 原井直子 NDLSHの現状 収集書誌部国内資料課主査 大柴忠彦 BSHの現状 日本図書館協会件名標目委員会委員長 柴田正美 BSH-NDLSH連携に向けた検討状況 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 中村聖 ～15:45 SKOSを活用した件名標目表の提供 筑波大学大学院教授 杉本重雄</p> <p>15:45～16:00 休憩</p> <p>16:00～16:15 コメンテータによるコメント 慶應義塾大学教授 上田修一・国立情報学研 究所教授 宮澤彰 16:15～ 質疑応答・自由討議</p> <p>～17:30 閉会挨拶 収集書誌部長 田屋裕之</p>
第11回	平成22年11月 19日(金) 14:00～16:45	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	典拠コントロールの 諸相—ウェブでの提 供の課題を中心に	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 網野光明</p> <p>14:05 海外の動向について 帝塚山学院大学准教授 渡邊隆弘</p> <p>14:25 次期NCRについて:標目の改訂方針 日本図書館協会目録委員会委員長・総務 部司書監 原井直子</p> <p>14:45 CiNiiの著者検索:「著者検索」の公開と「利用者からのフィードバック機能」 国 立情報学研究所准教授 大向一輝</p> <p>15:05 FRBR研究会の活動について:統一タイトルからの検索の向上を探る試み 筑波 大学大学院教授 谷口祥一</p> <p>15:25 国立国会図書館の活動:名称典拠の提供に向けて 収集書誌部収集・書誌調 整課課長補佐 大柴忠彦</p> <p>15:40 休憩</p> <p>15:50 質疑応答・自由討議</p> <p>16:40 閉会挨拶 収集書誌部副部長収集・書誌調整課長事務取扱 石川武敏</p> <p>16:45 閉会</p>
第12回	平成24年1月27 日(金) 14:00～16:30	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	RDA、その動向、構 造及び課題整理	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 金箱秀俊 ～14:10 出席者紹介、資料確認、進行について</p> <p>14:10～14:40 RDAの概説と動向 帝塚山学院大学准教授 渡邊隆弘</p> <p>14:40～15:10 FRBR/FRADからみたRDAそしてMARCフォーマット 筑波大学大学院教授 谷口祥一</p> <p>15:10～15:25 休憩</p> <p>15:25～15:45 RDA適用に向けての国立国会図書館の課題整理 収集書誌部収集・書誌 調整課課長補佐 大柴忠彦</p> <p>15:45～16:20 質疑応答・自由討議</p> <p>16:20～16:30 閉会挨拶 収集書誌部副部長収集・書誌調整課長事務取扱 加藤浩</p> <p>16:30 閉会</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第13回	平成24年10月 12日(金) 14:00～17:00	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)		14:00 開会挨拶 収集書誌部長 金箱秀俊 14:05 出席者紹介・資料確認・進行について 収集・書誌調整課長 石渡裕子 14:10 第Ⅰ部 講演 書誌データの近未来 国立情報学研究所准教授 大向一輝 14:40 国立国会図書館報告① 「国立国会図書館の書誌データの作成・提供の方針(2008)」及び「国立国会図書館の 書誌サービスの新展開(2009)」の成果及び課題 収集書誌部収集・書誌調整課課長補 佐 清水悦子 14:55 国立国会図書館報告② 書誌データの作成及び提供に関する方針について 収集書誌部司書監 佐藤尚子 15:10 休憩 15:25 第Ⅱ部 各出席者から新方針に対する意見・自由討議 16:55 閉会挨拶 収集書誌部副部長 豊田透 17:00 閉会
第14回	平成26年2月28 日(金) 14:00～17:00	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	日本の目録規則と 書誌情報の将来像	14:00 開会挨拶 収集書誌部収集書誌・調整課長 遊佐啓之 14:05 出席者紹介・資料確認・進行について 14:10 第Ⅰ部 新しい『日本目録規則』策定作業について(国立国会図書館報告) 「新しい『日本目録規則』策定に向けて」及び「『日本目録規則』改訂の基本方針」の概 要 収集書誌部司書監 原井直子 新しい『日本目録規則』策定作業の具体的な進め方及び進捗状況 収集書誌部収集・書誌調整課書誌調整係長 津田深雪 収集書誌部収集・書誌調整課副主査 田代篤史 14:50 休憩 15:00 第Ⅱ部 書誌情報の将来像 有識者による報告 大阪芸術大学芸術学部准教授 松井純子 慶應義塾大学文学部教授 谷口祥一 帝塚山学院大学人間科学部教授 渡邊隆弘 東北学院大学文学部教授 佐藤義則 16:00 自由討議 17:00 閉会

	日時	場所	テーマ	プログラム
第15回	平成27年2月27日(金) 14:00～17:00	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	アクセス・ポイントの可能性:新しい『日本目録規則』が目指すもの	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 豊田透</p> <p>14:10 第1部 新しい『日本目録規則』策定作業について(国立国会図書館報告) 新しい『日本目録規則』策定スケジュールと進捗状況 収集書誌部司書監 原井直子 典拠形アクセス・ポイント関連条文案(素案)について 収集書誌部収集・書誌調整課主査兼書誌調整係長 津田深雪 収集書誌部収集・書誌調整課副主査 田代篤史</p> <p>15:00 休憩</p> <p>15:15 第2部 アクセス・ポイントの可能性:新しい『日本目録規則』が目指すもの 研究者による発表 慶應義塾大学文学部教授 谷口祥一 帝塚山学院大学人間学部教授 渡邊隆弘 東北学院大学文学部教授 佐藤義則</p> <p>16:15 意見交換</p> <p>17:00 閉会</p>
第16回	平成28年3月3日(木) 14:00～17:00	東京本館 総務課第一 会議室 (本館3階)	新しい『日本目録規則』:記述の規定を中心に	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 大曲薫</p> <p>14:10 新しい『日本目録規則』(新NCR)策定について 日本図書館協会目録委員会委員長・帝塚山学院大学人間科学部教授 渡邊隆弘 体現形の主な規定の条文案(素案)について 収集書誌部収集・書誌調整課主査兼書誌調整係長 田代篤史 新しい『日本目録規則』素案に基づく書誌データの作成について 収集書誌部収集・書誌調整課副主査 柴田洋子</p> <p>15:20 休憩</p> <p>15:35 新NCR案を拝見して:要望と提案 慶應義塾大学文学部教授 谷口祥一 「これからの学術情報システム構築検討委員会」の動向と新NCRについて 東北学院大学文学部教授 佐藤義則</p> <p>16:15 意見交換</p> <p>17:00 閉会</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第17回	平成29年3月16日(木) 14:30～17:30	東京本館 新館大会議室 (新館3階)	利用者志向の図書館目録を目指して:新しい『日本目録規則』とFRBR	<p>14:30 開会挨拶 収集書誌部長 大曲薫</p> <p>14:40 新しい『日本目録規則』の意義－FRBRモデルへの対応 日本図書館協会目録委員会委員長・帝塚山学院大学人間科学部教授 渡邊隆弘</p> <p>15:00 書誌データのシステム活用に向けて 筑波大学図書館情報メディア系准教授 高久雅生</p> <p>15:20 和古書におけるFRBR適用の可能性と課題 天理大学人間学部教授 山中秀夫</p> <p>15:40 音楽資料へのFRBRの適用～その効果と課題～ 昭和音楽大学短期大学部准教授 金井喜一郎</p> <p>16:00 休憩</p> <p>16:10 新しい『日本目録規則』の内容～具体例から規則の要点と目的を考える 収集書誌部収集・書誌調整課主査兼書誌調整係長 田代篤史</p> <p>16:30 会議出席者による意見交換</p> <p>17:20 質疑応答</p> <p>17:30 閉会</p>
第18回	平成30年1月18日(木) 14:00～17:00	東京本館 新館大会議室 (新館3階)	新しい目録規則は何をもたらすか:フランスと日本の書誌データ	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 大曲薫</p> <p>14:05 フランスにおける書誌移行計画:その成果について フランス国立図書館メタデータ課リポジトリサービス部門長 ヴァンサン・ブレ</p> <p>15:45 休憩</p> <p>15:55 『日本目録規則2018年版』(仮称)の概要と意義 日本図書館協会目録委員会委員長・帝塚山学院大学人間科学部教授 渡邊隆弘</p> <p>16:15 国立国会図書館における『日本目録規則2018年版』(仮称)の適用に向けて 収集書誌部収集・書誌調整課主査兼書誌調整係長 田代篤史</p> <p>16:35 質疑応答</p> <p>16:55 閉会挨拶 収集書誌部副部長収集・書誌調整課長事務取扱 山地康志 ※日英逐次通訳あり</p>
第19回	平成31年2月28日(木) 13:30～16:30	東京本館 新館大会議室 (新館3階)	新しい目録作成の動向	<p>13:30 開会挨拶 収集書誌部長 山地康志</p> <p>13:35 『日本目録規則2018年版』の完成とこれから 日本図書館協会目録委員会委員長・帝塚山学院大学人間科学部教授 渡邊隆弘</p> <p>14:25 休憩</p> <p>14:30 『日本目録規則2018年版適用細則』について 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 村上一恵</p> <p>15:00 NACSIS-CATの再構築:CAT2020について これからの学術情報システム構築検討委員会委員、東北大学附属図書館情報管理課長 佐藤初美</p> <p>15:30 休憩</p> <p>15:40 会議出席者による自由討議</p> <p>16:20 質疑応答</p> <p>16:30 閉会挨拶 収集書誌部副部長 堀純子</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第20回	令和3年3月3日 (水) 14:30～16:30 ※令和2年3月5日の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度は開催を中止し、改めて同テーマで開催することとした。	Web会議システムによるオンライン開催	著作の典拠コントロール	<p>14:00 開会挨拶 収集書誌部長 山地康志</p> <p>14:05 著作の典拠コントロールを開始するに当たって考えるべきこと 慶應義塾大学文学部教授 谷口祥一</p> <p>14:30 新日本古典籍総合データベースにおける著作の典拠コントロールについて 国文学研究資料館古典籍共同研究事業センター特任専門職員 増井ゆう子</p> <p>14:50 「著作に対する典拠形アクセス・ポイントの選択・形式基準」について 収集書誌部収集・書誌調整課主査兼書誌調整係長 石澤文</p> <p>15:10 休憩</p> <p>15:25 会議出席者による自由討議</p> <p>16:15 質疑応答</p> <p>16:25 閉会挨拶 収集書誌部副部長収集・書誌調整課長事務取扱 秋山勉</p>
第21回	令和4年3月1日 (火) 13:30～16:00	Web会議システムによるオンライン開催	『日本目録規則2018年版』の適用に係る課題	<p>13:30 開会挨拶 収集書誌部長 山地康志(代読:収集書誌部司書監 川鍋道子)</p> <p>13:40 NCR2018をめぐる課題 日本女子大学文学部准教授 木村麻衣子</p> <p>14:15 国立国会図書館における『日本目録規則2018年版』適用開始後の課題とその取組状況について 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 村上一恵</p> <p>14:35 TRC MARCにおける『日本目録規則(NCR)2018年版』適用の取り組み 株式会社図書館流通センターデータ部長 高橋安澄</p> <p>14:50 休憩</p> <p>15:00 会議出席者による自由討議</p> <p>15:50 質疑応答</p> <p>16:00 閉会</p>
第22回	令和5年2月17日(金) 13:30～15:50	Web会議システムによるオンライン開催	ジャンル・形式用語の意義と実践	<p>13:30 開会挨拶 収集書誌部長 木藤淳子</p> <p>13:35 ジャンル・形式用語:定義、意義、LCにおける実践 帝塚山学院大学基盤教育機構教授 渡邊隆弘</p> <p>13:55 国立国会図書館におけるジャンル・形式用語の適用 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 村上一恵</p> <p>14:20 TRC MARCにおけるジャンル名の運用 株式会社図書館流通センターデータ部長 高橋安澄</p> <p>14:35 休憩</p> <p>14:50 質疑応答・自由討議</p> <p>15:50 閉会</p>

	日時	場所	テーマ	プログラム
第23回	令和6年3月1日 (金) 13:30～16:10	Web会議システムによるオンライン開催	全国書誌サービスの現状と将来	<p>13:30 開会挨拶 収集書誌部長 竹内秀樹</p> <p>13:35 全国書誌サービスと書誌コントロールの過去・現在・未来 元・大阪学院大学国際学部教授 和中幹雄</p> <p>14:05 全国書誌の促進—IFLA 書誌分科会の取組— 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 村上一恵</p> <p>14:15 全国書誌データ提供サービスの現状 収集書誌部収集・書誌調整課書誌サービス係長 田中亮之介</p> <p>14:30 休憩</p> <p>14:40 有識者による発表:全国書誌サービスの将来像 帝塚山学院大学基盤教育機構教授 渡邊 隆弘 日本女子大学文学部日本文学科准教授 木村麻衣子 東京大学大学院人文社会系研究科准教授 大向一輝</p> <p>15:20 自由討議</p> <p>16:10 閉会</p>
第24回	令和7年3月18日 (火) 13:30～16:24	Web会議システムによるオンライン開催	典拠データの現状と将来	<p>13:30 開会挨拶 収集書誌部長 竹内秀樹</p> <p>13:35 典拠データの動向, 課題と展望 日本女子大学文学部日本文学科准教授 木村麻衣子</p> <p>14:05 国立国会図書館における典拠データ—これまでの拡充の取組と将来像— 収集書誌部収集・書誌調整課主査兼書誌調整係長 小野塚由希子</p> <p>14:25 NACSIS-CATの典拠データの現状と今後の展望について 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課学術コンテンツ整備チーム係長 阪口幸治</p> <p>14:40 休憩</p> <p>14:50 有識者による発表:典拠データの将来像 帝塚山学院大学教授 渡邊隆弘 東京大学大学院人文社会系研究科准教授 大向一輝 実践女子大学文学部図書館学課程准教授 橋詰秋子</p> <p>15:30 自由討議</p> <p>16:24 閉会</p>
第25回	令和7年10月16日 (木) 13:30～16:10	Web会議システムによるオンライン開催	「国立国会図書館書誌データ作成・提供計画 2026-2030(素案)」について	<p>13:30 開会挨拶 収集書誌部長 竹内秀樹</p> <p>13:35 「国立国会図書館書誌データ作成・提供計画 2021-2025」の総括 収集書誌部収集・書誌調整課課長補佐 村上一恵</p> <p>13:50 国立国会図書館書誌データ作成・提供計画 2026-2030(素案)概要・主な課題 収集書誌部主任司書 清水悦子</p> <p>14:15 休憩</p> <p>14:25 有識者からの「国立国会図書館書誌データ作成・提供計画 2026-2030(素案)」への意見 東京大学大学院人文社会系研究科准教授 大向一輝 日本女子大学文学部日本文学科准教授 木村麻衣子 日本図書館協会分類委員会委員長 中井万知子 帝塚山学院大学教授 渡邊隆弘</p> <p>15:25 自由討議</p> <p>16:10 閉会</p>

* 敬称略。

* 所属・肩書きは、会議開催当時のものです。